

# ぎふかれん

No.64 2020年1月発行

発行 NPO 法人 岐阜県精神保健福祉会連合会

☎500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館 3階

TEL/FAX 058-271-8169 HP <https://gifu-karen.jimdo.com/>



## 理事長あいさつ

理事長 山田 偉雄

子年を迎え、明けましておめでとうございます。  
皆様のご多幸をお祈りします。

昨年は、全国大会が隣県の愛知県で開催され、会員の皆様には、多くの参加をいただき、その雰囲気浸って頂いたことと思います。有難うございました。基調講演では、尾崎先生による、障がい者に症状があっても、その方なりに社会の中で安心して暮らすためには、どのような研究をすべきか、一緒に検討しようとお話かけられました。また、記念講演では、ベルギーの地域医療への取り組みのソフト面を話され、参考になりました。

ところで、「ぎふかれん」では県大会をとりやめることが、今年度の総会・理事会で決定しました。担当者の労力面からの決断でした。令和2年度からは、県大会に代わり、家族会活性化のための事業計画を考えています。また、依然深刻な電話相談も多く、相談事業の強化も計画し、県へ要望しております。今年度特出すべきことは、樽見鉄道と濃飛バス（高山高速バス）の他障がい者と同等の運賃割引適用を認めてもらったことでした。今後、JRや大手私鉄等への「みんなねっと」主導の取り組みが実施されます。今年度は2月に「岐阜県精神保健福祉研修会」や「電話相談研修会」を計画しています。

現在、事務局は理事以外の3名の方に協力いただき運営しております。3月の第3回理事会では、次年度の執行体制も含め、新規事業等の策定案の検討を考えています。是非、今からいろいろな提案をお願いします。

## 【「ぎふかれん」のあゆみ】作成について原稿募集

今年、1974年（昭和49年）「岐阜県精神障害者家族会連合会」（ぎふかれん）が設立されてから45年になります。家族会では、会員の高齢化が進んでおります。

先輩方がどのような思いで会を設立され、どのような活動をされてきたかをまとめてみたいと思います。

2020年2月に「あゆみの縮小版」の発行、2020年度に様々な資料を載せた「あゆみ」を発行したいと考えております。皆さまのご投稿をお待ちしております。



この機関紙は、岐阜県共同募金会のご寄付で作成いたしました

## 報 告

### 「精神保健福祉啓発事業」

#### \*第34回「知ってもらいたい心の病」講演会 参加者：131名

日 時： 令和元年7月14日(日) 13:30~16:00

場 所： 大野町総合町民センター

演 題： 「精神障がい者の障害とは？関わり方とその理解について」

講 師： 河村 眞志 氏（臨床心理士）

#### アンケート回答者 75名

- “上手に放置する”と聞いて安心しました。
- ほっておかれることが辛い。突き放されることが寂しい。先生がおっしゃられるように、居てくれるだけでいいから、寄り添ってほしい。
- 「当事者にしかわからない」ことがあるという。「私も同じです」「へえーそうなんだ」この2つは本当にわかりやすかったです。
- 薬を飲まなくても治りますよというお話に、吃驚すると共に、それを望んでいた病気になるばかりの頃を思い出します。
- 薬は絶対に必要と思う。
- 自信をなくさない。失敗した時責めない。このことは大変大事な事だと思いました。精神疾患は脳の機能障害と考える。

#### \*第35回「知ってもらいたい心の病」講演会 参加者：40名

日 時： 令和元年10月6日(日) 13:30~16:00

場 所： 美濃市中央公民館

演 題： 「障がい者差別解消法と学齢期における支援教育について  
～家族支援の視点から～」

講 師： 池谷 尚剛 教授（岐阜大学教育学部）

（主に知的障害・発達障害者福祉を例に挙げ説明されました。）

#### ・障害のある子どもの保護者・兄弟支援

障害を、早期に発見し、早期療育・早期教育に結び付ける。（主に、身体・知的機能）

#### ・発達障害児の理解と支援 発達障害の支援の大切な2つのポイント

##### ① 肯定的な対応をする。

本人に成功体験をさせる。生き甲斐を感じ、自信を持って物事に取り組めるように。  
本人が失敗しても責めない。上手く行ったことをほめる。

##### ② スモールステップ

一度に理解させようとせず、少しずつ段階を踏んで支援する。

以上の考え方は、発達障害の人だけでなく、すべての人への接し方や教え、支援の基本です。

#### ・特別支援教育の現状と課題 ・学校教員と障害者福祉

#### ・特別支援教育のこれから

- ① 学校と家庭の連携：生きる力を育てる
- ② インクルーシブ教育（同じ場所で共に学ぶ）の推進

## ・家族支援について

家族会への参加等、苦難を話し合える場（家族会）がある。  
講演後に手をつなぐ育成会の役員の方との話で、JR運賃等での障害者間の差別について論議しました。「精神の方は、まず内なる差別・偏見を撤廃すべき」と指摘を受けました。（山田）

### アンケート回答者 29名

- 精神の病気のベースに発達障害がある方が多くいらっしゃることを考えると、今の放課後のデイサービスや個別教育支援計画の存在は2次障害を軽減させることになるのだと感じました。
- 県健康福祉課による引きこもり調査があった。不登校からの成人の引きこもりも沢山おられます。殊に知的精神障害者に対して、地域住民の偏見、無知から、その家族が孤立している例もあります。更に住民への啓発をすべきと思います。インクルージョンの学び方を多面的に広げてほしい。
- 精神障害者関連の話題ではなく、主に知的障害者や発達障害者に関する話題ではあったが、家族、当事者への対応は共通する部分がほとんどで、参考になった。

## 報告 第12回 全国精神保健福祉家族大会みんなねっと愛知大会

日時：令和元年11月7日（木）午後・11月8日（金）午前

会場：刈谷市総合文化センター・刈谷市産業振興センター

テーマ：「だれもが幸せと感じられる社会を！」

参加者：延べ1,800名 「ぎふかれん」から45名参加

11月7日（木）

【基調講演】「社会で暮らす当事者のために精神医学は何かできるのか

:妊娠出産から自動車運転まで」

講師：尾崎 紀夫 教授(名古屋大学大学院医学系研究科)

- ・2013年の当事者へのアンケート調査から、精神科医療で使われる治療薬を服用することで、「あきらめたこと」の上位に、「結婚」「就職」「自動車運転」「出産・育児」が挙げられる。
- ・これからの精神科医療は、これらをあきらめることなく、社会で暮らすことが出来るようにすること。
- ・双極性障害の患者さんの妊娠・出産について、薬の処方等の変更で無事出産できた事例。
- ・「産後うつ病」は、妊娠中からの多く人のサポートが有効である。
- ・自動車運転についての法律は实际的でない。生活に不可欠であり、病名でなく、その症状で判断すべき（外国の例を挙げる）。
- ・統合失調症の方は、平均寿命が一般の方より8~10歳短い。統合失調症の方は、身体の病気を持つことが多く、検査を受けることを心がける。副作用の少ない新しい薬の開発を。

【記念講演】「ベルギーにおける地域移行について」

講師：バナード・イエイコブ氏（ベルギー保健省・精神保健改革コーディネーター）

ベルギーでは、日本と同じように私立の精神病院が多く、病床数が多かったが、ここ10年近くで患者の地域移行が急速に進んだ。常に当事者を中心に、「リカバリーの考え方」に焦点があてられてきた。

- 精神保健の予防増進
  - 急性期の家庭治療危機解決治療チーム、ACTチーム
  - 地域社会に再統合する為の精神科リハビリテーション
  - 集中的居住サービス
  - 生活困難患者への特別住居サービス。
- など、地域で生活しながら治療を継続できるようにする対策が取られています。

その後、本条理事長よりみんなねっと活動報告、厚労省寺原課長補佐による行政報告。

懇親会 岐阜県からは、「ぎふかれん」6名と支援者2名で8名の参加。

次回全国大会は宮崎県です。

## 11月8日(金) 分科会(①から⑤)と講演会

### 第1分科会「当事者の地域移行・地域定着」【安心できると共に、生きがいのある地域生活の実現】

青木聖久先生(日本福祉大学教授)の司会、シンポジスト4名

#### ●安田さん:(愛知県精神医療センター認定看護師)

「ACT あいち」は、県精神医療センター内で、H27年度から稼働。

電話対応は9:00~21:00で、その後は病院当直に依頼している。

緊急訪問は、外出先の迎えなど日常生活の事も有るが、症状悪化・自殺企図・妄想による興奮・暴力介入など様々です。

・訪問件数・H27年 1,561件、H28年 1,769件、H29年 1,940件、H30年 2,041件

#### ●片山さん:(就労移行支援事業所就職塾代表)

事業所は名古屋市中区錦町のオフィスビルに有り、通勤感覚で就職社会に必要なカリキュラムが受けられる。塾は、朝の挨拶、ラジオ体操をしてから、個々のレベルに合わせたパソコン練習等を行う。指導員は就職に向けてのヒヤリングも行う。

設立は平成23年、現在200名が卒業。就労後の定着率6ヶ月が90%・1年以上が80%

#### ●松下さん:(ハローワーク職員、愛知労働局)

【あいち障害者雇用総合サポートデスク】の事業所は「ウインクあいち」17階です。

令和元年5月設立、事業内容は雇用・定着支援です

愛知県の障害者雇用率は1.97%で、(全国平均2.05%)ワースト3です。

就職件数は、**H19年度**・身体1,227件53%・知的726件31%・**精神351件15%**

**H30年度**・身体1,306件24%・知的1,110件20%・**精神2,916件53%**

就職する条件は、週最短20時間労働からです。面接の時は、不安な事、わからない事は必ず聞く事です。返事が曖昧な場合はその会社は駄目です。私達は会社指導もします。

#### ●窪田さん:(NPO人ノーチラス会副会長・ピアサポーター)

5年前双極性障害と診断され、手帳は2級で、年金受給している。

妹はてんかん性精神病で幼い頃から入退院を繰り返し、長期入院中。

NPO法人日本双極性障害団体連合会(ノーチラス会)に出会い、ピアサポーター研修を受け登録。

・愛知県精神保健福祉審議会委員

・ピア活あいち運営委員会代表

・NPO法人「くさのね、ねっと」(作業所)に通所

講演会・家族会等の交流で、皆さんが元気になることが、私のリカバリーになっています。

### 第2分科会「諸外国から福祉を学ぶ」

精神医療について諸外国で長く(イギリス、イタリア)に滞在し、実際に福祉について学ばれた方から説明がありました。

両国ともに精神保健サービスが充実しており、イギリスでは、地域精神医療チームの強化とケアラー(家族)をもケアするガイドラインが作られた。

### 第3分科会「医療費助成の全国展開について」

全国市町村の医療費助成実態の一覧表が作成され、説明されました。

#### 第4分科会「交通運賃の格差是正」

今年6月に国会で請願採択となったが、戦いはこれから。運動の今後の進め方、JRに対する全国一斉の要望活動、交通機関へのハガキ戦略などが話合われた。

#### 第5分科会「福祉としての障害年金について（困難事例）」

#### 第6分科会 講演会「統合失調症治療の大切な考え方と進め方」（アウトリーチも含めて）

講師：渡部 和成（田宮病院院長）

##### 講演要旨

統合失調症の治療目標は、

患者さんが病状をうまく管理し、孤立せず社会参加し、自然な笑顔で自分らしく生きられるようになること。同時に、家族も人生の幸せを感じられるようになること。

統合失調症（病名の意味）

「統合」：心や行動をまとめること 「失調」：上手くいっていないこと

「症」：状態、状態は変化するから、良くなる病気

治療 原因不明の慢性疾患なので、二つを常に並行して実施

「心の病気」に対する希望を持たせる心理社会療法と

「脳の病気」に対する薬物療法

先生の病院の「統合失調症の教育入院」

#### ●患者心理教育（6回1クール）病気の理解、対処・管理法、ピアサポート。

1日の生活リズムを作る。

朝起きた時の心のエネルギーを知り、無理しない行動計画を立て実行。

心のエネルギーの70～80%で1日を終えるように。

心のエネルギーを高めるためには、安心し、病からの回復への希望を持ち続け、

レジリエンス（回復力、抗病力、自然治癒力、生きる）を向上させることが重要。

#### ●家族心理教育（8回1クール）病気の理解。LowEE家族（愛の距離）の重要性。

① 批判しない ② 敵意を持たない ③ 感情的に巻き込まれない ④ ほめる ⑤ 温かな家庭

病から脳とこころを解き放つ

統合失調症では、患者さんの認知機能を改善することが必要。

## お知らせ

### ●障がい者駐車場 「岐阜県清流おもいやり駐車場利用証制度」

対象者は精神障害者1・2級の方で、有効期限5年、県に申請して下さい。

利用証をルームミラーなどに提示する。

令和元年11月から交付。 問合せ：岐阜県健康福祉部 058-272-8261

● **自動車税の減免** 令和元年 10 月 1 日から減免対象者を拡大

精神障害者保健福祉手帳 1 級の当事者と介護者（生計を一にする方）が所有する車。

（1 級当事者運転も、対象となる。）

使用目的が社会参加全般となる。（これまでは、通院・通学・通所などに限定）

申請に自立支援医療受給者証は不要になった。

問合せ：自動車税事務所（058-279-3781）、県税事務所 管理収納係など

● **障害年金 「障害年金生活者 支援給付金制度」 10 月 1 日からスタート**

消費税率引き上げに対し、低所得者を支援するために、年金に上乗せして支給するもの。

障害年金 1 級の方：6,250 円 / 月

障害年金 2 級の方：5,000 円 / 月

10 月分と 11 月分は、12 月中旬に支払われます。

年金口座に、年金と給付金が別に振り込まれ、記載されます。

手続きは、されましたね。（9 月に請求書が届き、11 月に確定のハガキが届きました。）

**JR 等の交通運賃割引運動**

「精神障がい者に対する交通運賃割引制度の適用に関する請願」

国会で 6 月 26 日 請願が採択されました。

戦いはこれから。JR に対する、全国一斉の活動に取り組みます。

● 「樽見鉄道」が運賃割引 令和元年 10 月 1 日から

精神障害者保健福祉手帳 1～3 級の当事者は半額

（1 級は介護者も半額）

● 濃飛バス「高山 ⇄ 岐阜」高速バス運賃割引（半額）が実現

令和元年 12 月 1 日より実施

（これまでは、高山で購入すると割引なしでした。）

当事者は手帳 1～3 級、介護者は 1 級のみ半額。

**講演会のご案内 岐阜県精神保健福祉研修会**

日 時：令和 2 年 2 月 1 日（土） 13：30～16：00

場 所：メディアコスモス みんなのホール

演 題：「精神障害者が地域でいきいき暮らせるために  
～誰もが自らの人生の主人公～」

講 師：青木 聖久 教授

（日本福祉大学 福祉経営学部、みんなねっと理事）

著 作：「追体験 霧晴れる時」1,300 円（税別）

# NPO法人ぎふ脳外傷友の会長良川 B型事業所「かけはし西岐阜」の紹介



NPO法人ぎふ脳外傷友の会長良川は、高次脳機能障害に悩む家族や当事者を支援する目的で障害者総合支援法の就労継続支援B型（定員20名）の障害福祉サービス事業所「かけはし西岐阜」を平成21年4月に開設致しました。

この事業所は、利用者に対してその意志及び人格を尊重し、その能力を最大限に発揮できる生産活動の提供に努め、利用者のニーズに即したサービスを行っています。

また日々の作業訓練や創作活動を通じて良好な対人関係の構築や健康的な生活習慣を身に付け、社会人としての自立を促進し、地域社会に、参加・貢献することも目指しています。

作業訓練は、車のセンサー部品の組み立て・各種小物の袋入れ作業・ハンガーにウレタンを掛ける作業等を行っています。

創作活動は、チャレンジタイムとして、毎月講師をお招きして、絵手紙教室・音楽教室・お菓子教室等を実施しています。

現在、通所者の契約者は16名で、月平均7～9名です。



作業風景



お菓子教室

NPO法人ぎふ脳外傷友の会長良川の会員さんは、事故（交通事故・転落・転倒・水難事故など）や病気（脳梗塞・くも膜下出血・脳炎など）で脳に損傷を受けた後遺症が原因で生じた記憶障害・注意障害・社会的行動障害などの要因から日常生活や社会生活への適応が困難な障害者の方です。

当会の会員は、現在の正会員 70名 賛助会員 13名

当会の活動は家族会が中心に年間行事を計画し、開催されています。

1. 家族会（れんげ草）の開催は、6月・10月・翌年2月の3回行われます。内容は家族間の情報交換やテーマを決めて、講師を招き研修・体験談を聞き当事者の対応を学んでいます。
2. 研修会は、高次脳機能障害の研修を総会の後に講師を招き行っています。
3. 交流会は、5月・いちご狩り、9月・バス旅行、12月・クリスマス会を行っています。



クリスマス会



家族会

所在地：☎500-8381

岐阜市市橋3丁目11-18

電話：058-277-6113

FAX：058-213-6120

## 月刊「みんなねっと」の購読を！

全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)は精神障がい者の家族会の全国組織です。  
国の障がい者福祉・医療の施策制定に委員として参画しています。

年間 3,600 円(賛助会員 会費に購読料含む)

発行者 公益財団法人 全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)

TEL 03-6907-9211 FAX 03-3987-5466

ご希望の方は連絡してください。

### 家族による家族のための電話相談

同じ悩みを持つ家族だからこそ

共感できます！

相談日：火曜日・木曜日（10：00～15：00）

TEL：058-271-8169（祝祭日休み）

携帯：090-6587-9838（精神保健福祉士）

HP <https://gifu-karen.jimdo.com/>

面談も行っております。事前にご連絡ください。



### 会員(家族会員)・賛助会員及びボランティア募集

家族会員は各地区の家族会として、それぞれ募集致しております。

岐阜県精神保健福祉会連合会(ぎふかれん)では、各家族会を会員とした NPO 法人として、家族会のネットワークにより、地域精神医療・福祉の向上を目指しています。

是非、会員や賛助会員になっていただき、ご援助をお願いします。

会員:1,000 円/年 賛助会員:個人 1 口 1,000 円 団体:10,000 円

郵便振替口座:00890-9-123784 口座名:岐阜精保福連

### あゆみ(令和 2 年度発行予定)に掲載する広告募集

サイズ・金額・様式等詳細は事務局までお問い合わせください。

#### 【 編集後記 】

「ぎふかれん」64 号をお届けすることが出来ました。原稿ありがとうございました。

今後も努力してまいりますので、会員の皆様応援よろしくをお願いします。

編集担当者一同